

## 第2回富田林市庁舎整備基本計画策定委員会の主な意見と基本計画への反映

資料2

基本計画検討案の項目	意見	基本計画(検討案)への反映
上位計画	富田林市交通等バリアフリー基本構想も関連計画として記載すべきではないか。	○上位・関連計画に「富田林市交通等バリアフリー基本構想」を追記【P3 第1章】
現庁舎の現状と課題	ユニバーサルデザインとは、ありとあらゆるすべての人が快適に利用できるようなものという概念であり、それを表現する方が良いのではないか。	○「全ての人が快適に利用できる」旨の文言を追記【P9 第2章】
	SDGs(持続可能な開発目標)の方が大枠の概念であるため、LGBTとの表記の順序を検討してみてもどうか。	○記載順序について、SDGsを先に表記するよう修正【P12 第2章】
基本理念と基本方針	基本理念を設定した理由などの説明を、本文として明記する方が良い。ワークショップで意見としてあった東西交流なども含めて、戦略的なメッセージ(例えば、ワークショップで挙げられていたゲートウェイ)を盛り込む方が良いのではないか。	○基本理念の設定を更新【P15 第3章】
	富田林らしさの実現を基本方針の第1に設定すべき。 また、市民の誇りとなる庁舎、東西交通にも触れる方が良い。	○基本方針1を、「わがまち富田林・まちづくりの顔となる～市民が誇りを持ち、ひとつとなる庁舎～」に修正【P15 第3章】
	富田林の個性を出した基本理念の設定が必要。 今の検討案では、他市の基本理念と同じになってしまう。 具体的な方策の中にも、富田林の地域性が出ていない。	○基本理念の設定を更新【P15 第3章】 ○具体的方策を更新【P16 第3章】
基本方針	基本方針2(すべての人にわかりやすくやさしい庁舎)と基本方針3(機能的で使いやすい庁舎)は密接な関係にあるため、1つにまとめる方が良い。	○基本方針を更新【P16 第3章】
	ユニバーサルデザインは、当事者を入れたつくりこみを行う旨を記載するのが良いのではないか。	○基本方針3の序文に旨を追記【P21 第3章】
	基本方針5の環境に配慮した庁舎づくりでは、自然環境への配慮の意義が薄れているように感じられる。	○自然環境に配慮した表題に入替え【P16、28 第3章】
必要機能	地域間の連携や市民同士の交流を更に促進する機能が必要ではないか。(例えば、市民活動センターや外から見える会議室、市民が使える会議室の配置。)	○基本方針1序文に旨を追記【P17 第3章】 ○「◆市民交流スペース」「◆市民協働スペース」に記載【P18 第3章】
	市の魅力や施策情報をもっと気軽に知ることのできる機能が必要ではないか。	○「◆情報提供機能」に記載【P17 第3章】

## 第2回富田林市庁舎整備基本計画策定委員会の主な意見と基本計画への反映

基本計画検討案の項目	意見	基本計画(検討案)への反映
必要機能	市内在住者に対しても市の良さをもっと知ることができ(インナープロモーション)、定住化を促進するような仕掛けがあると良いのではないか。	○「◆情報提供機能」に記載【P17 第3章】
	ワンストップ窓口の導入について検討してはどうか。	○「◆窓口の集約配置と待合スペース」に記載【P21 第3章】 窓口部会の検討結果により、今後具体的に記載する方向
	電気自動充電設備の有料貸出を検討されてはどうか。	○「◆来庁者用駐車場」に設置検討の旨を記載【P24 第3章】 有料貸出等の運用面に関しては、計画以降検討する方向